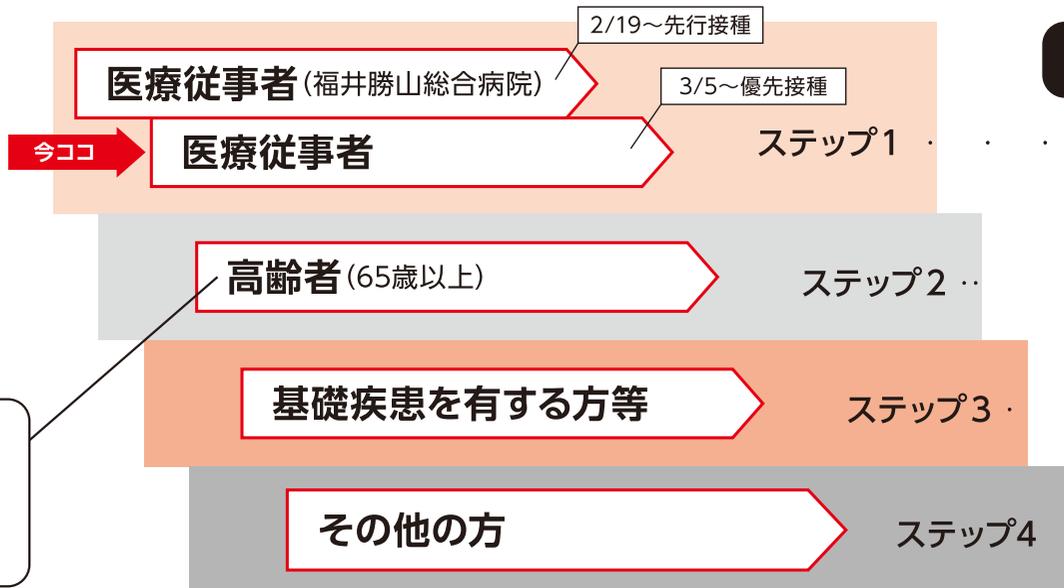




高齢者施設におけるワクチンモデル接種を始めます

国は、2月17日から医療従事者への先行接種を開始。その後、高齢者、基礎疾患のある方の順に進めていくこととしています。県内の医療従事者への接種は、2月19日の福井勝山総合病院を皮切りに順次進めています。さらに県では、4月12日(月)の週から、各市町が一斉に、高齢者施設におけるモデル接種を開始します。(モデル施設での実施後、その他の施設でも順次接種を行います。)



4/12(月)の週から
高齢者施設での
モデル接種開始

優先順位を設けて接種を進めます

医療従事者等 — 新型コロナ患者に対する最前線の医療体制の維持のため、優先接種

65歳以上の高齢者

施設のクラスター対策のため、高齢者施設の入所者から接種を行います。
(施設の従事者はできるだけ、入所者と同時に接種を行います。)

重症化リスクの
高い方を
優先接種

基礎疾患のある方等

その他の方

(ステップ1~3に該当しない方)

そのうち、まず各市町1~3施設ずつモデル的に実施することにより、その後の高齢者施設における接種がスムーズに進められるよう体制を整えます。

感染対策を徹底しましょう

3月21日(日)をもって、首都圏の1都3県に発令されている緊急事態宣言は解除されます。しかしながら、全国では変異株の拡大など感染が続いており、注意が必要な状況です。県民の皆さまには、引き続き、マスク着用・手洗いの徹底など感染対策の徹底をお願いします。



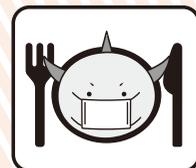
他県との往来注意

- 訪問先の感染状況を十分把握
- 訪問先でも基本的な感染対策を徹底



新年度

- 就職・転勤・入学等で来県する知人・ご家族に「来県前から感染対策徹底」呼び掛けを
- 県外から来県した同僚や学生がいる場合、歓迎会は来県後2週間経過してから実施



会食は感染リスクを下げて

- 5人以上はテーブルを分け、テーブル間の移動をしない
- 静かなマスク会食を



お花見はマスクをして

人混みを避けよう

体調不良の場合は迷わず相談

かかりつけ医もしくは
受診・相談センター

0776-20-0795